

令和2年度

さいたま 知 っ 得 予 算

SAITAMA SHITOKU YOSAN

「知って得する」さいたま市の予算と財政状況



はじめに

冊子の作成に当たって

「さいたま知っ得予算」は、さいたま市の予算や財政に興味のない方でも「知って得する」内容を目指して作成しました。

皆様に納めていただいた税金がどのように使われているのか、さいたま市の財政状況はどうなっているのか、理解を深めていただければ幸いです。



さいたま市PRキャラクター

目次

CONTENTS

予算編 「さいたま市のお金の使いみち」

- 予算って何？ _____ 1
- 予算はどうやって決めるの？ _____ 1
- 会計って何？ _____ 2
- 歳入と歳出の内訳は？ _____ 3
- 市民1人当たりの予算は？ _____ 6
- さいたま市の予算を家計に置き換えると？ _____ 7
- 今年度はどのような事業に取り組むの？ _____ 8

財政状況編 「さいたま市のフトコロ事情」

- 歳入の状況は？ _____ 11
- 歳出の状況は？ _____ 12
- 貯金はあるの？ _____ 13
- 借金はいくらあるの？ _____ 14
- さいたま市のフトコロ事情は安心？ _____ 15

Q 予算って何？

A さいたま市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の見積もりです。

市民の皆様にご納めいただく税金は、国、県、市の収入となって、さまざまな行政サービスに使われています。

国や地方公共団体は、新しい年度が始まる前に、税金などの収入と行政サービスに使う支出の金額をあらかじめ見積もって、事業の内容を計画します。この見積もりが「予算」です。

予算を見れば、この1年間、どのくらいのお金が入ってくると見込んでいて、何にいくら使う計画であるかがわかります。

なお、1年間の収入と支出の実績を「決算」といいます。

Q 予算はどうやって決めるの？

A 市長が予算案を作り、議会の審議を経て決まります。

4月1日から翌年の3月31日までの1年間に必要とされる予算は、「当初予算」として、年度が始まる直前の2月定例会（議会）で決まります。

年度の途中で状況の変化や緊急の事態が発生した場合、それに対応するため、当初予算に変更を加えるものが「補正予算」です。



▼ 当初予算編成の流れ

財政局
(9月頃)

翌年度の予算を作るための方針（予算編成方針）を定めます。

各部局
(10月頃)

市民の意見や地域の状況などを踏まえ、翌年度にどんな行政サービスを行うべきかを検討し、予算を見積もります。

市長
(1月頃)

各部局から出された案について、市全体での事業の緊急性や優先順位などを検討し、最終的な予算案をまとめます。

議会
(2月～3月頃)

議会に提出された予算案は、議会での審議・議決を経て、予算として決まります。

Q

会計って何？

A

すべての予算をひとつの会計で扱うと、複雑でわかりにくくなります。そこで、基本的な経費を扱う「一般会計」のほか、それぞれの収入で事業を行う「特別会計」と「企業会計」に経理を分けています。



▼ 会計の種類と令和2年度当初予算額

全会計合計
1兆58億円
(前年度1兆66億円)



一般会計

5,627億円
(前年度5,568億円)

教育、福祉、医療や道路・公園の整備など、市の基本的なサービスを行う会計で、主に市税でまかなわれています。

特別会計

3,167億円
(前年度3,118億円)

特定の収入を特定の支出にあてるため、一般会計と区別している事業の会計です。

さいたま市の特別会計

- ・国民健康保険事業
 - ・介護保険事業
 - ・大宮駅西口都市改造事業 ほか
- 全14会計



企業会計

1,264億円
(前年度1,380億円)

民間企業と同じように、基本的には事業の収益でまかなわれている会計です。

さいたま市の企業会計

- ・水道事業
 - ・病院事業
 - ・下水道事業
- 以上3会計



Q

歳入と歳出の内訳は？

A

地方公共団体では、収入を「歳入」といい、支出を「歳出」といいます。今年度の一般会計の歳入と歳出を見てください。

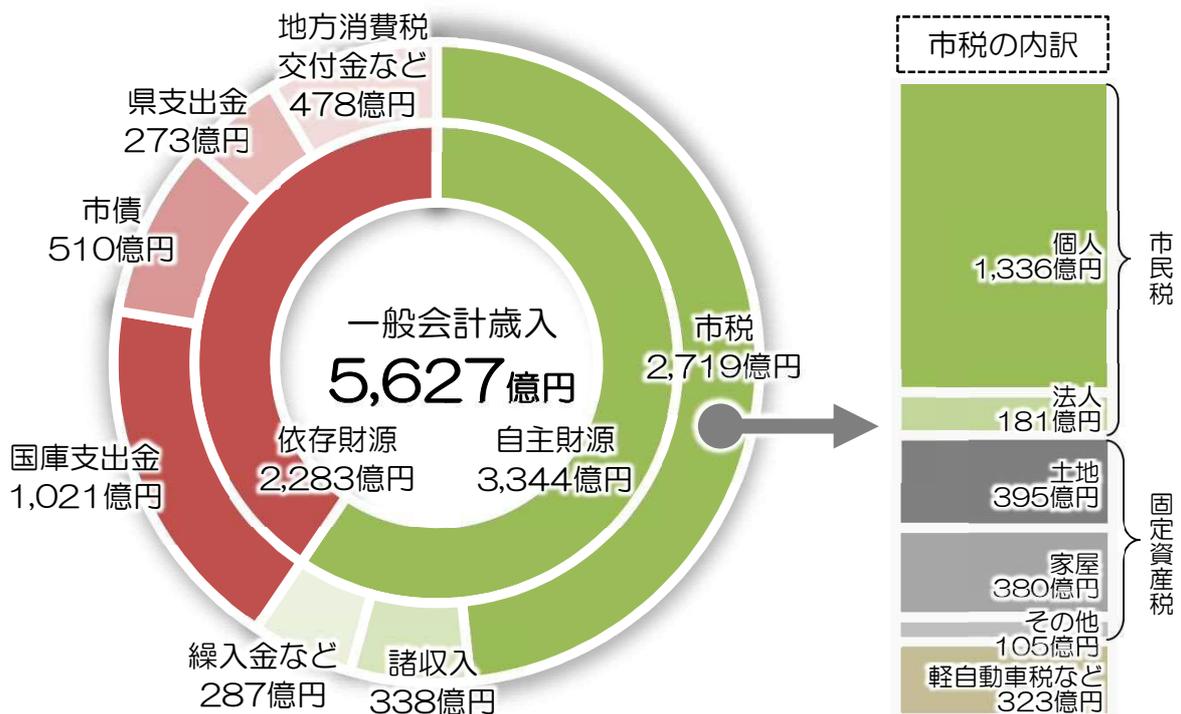
歳入には、市税のほか、国や県から交付されるお金や市で借り入れるお金（市債）など、さまざまなものがあります。これらは、市が国や県に依存しないで自主的に収入できるかどうかで、「自主財源」と「依存財源」に分けられます。

- 自主財源 市税、使用料、手数料など
- 依存財源 国庫支出金、県支出金、市債など

市民の皆様のさまざまなニーズに対応して事業を行っていくためには、自主財源の確保が重要です。自主財源の中で最も大きな割合を占めるのが市民の皆様の税金（市税）であり、その半分以上が個人と法人の皆様に納めていただいた市民税です。



▼ 令和2年度 歳入の内訳



※区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と総額は一致しない場合があります。

諸収入	他の収入に含まれない収入で、貸付金元利収入や宝くじの収入など
繰入金	基金を取り崩して得られたお金など
国庫支出金・県支出金	国・県が必要だと認めた事業に対して、国・県から交付されるお金
市債	市の施設を建てるなどときに借り入れるお金
地方消費税交付金	国に納めた消費税の一部が県を通して交付されるお金

歳出は、分類方法の違いによって「目的別歳出」と「性質別歳出」の2つの視点から見ることができます。

- ・目的別歳出 福祉・子育て、教育など、経費の目的ごとに分類
- ・性質別歳出 人件費、扶助費など、経費の性質ごとに分類

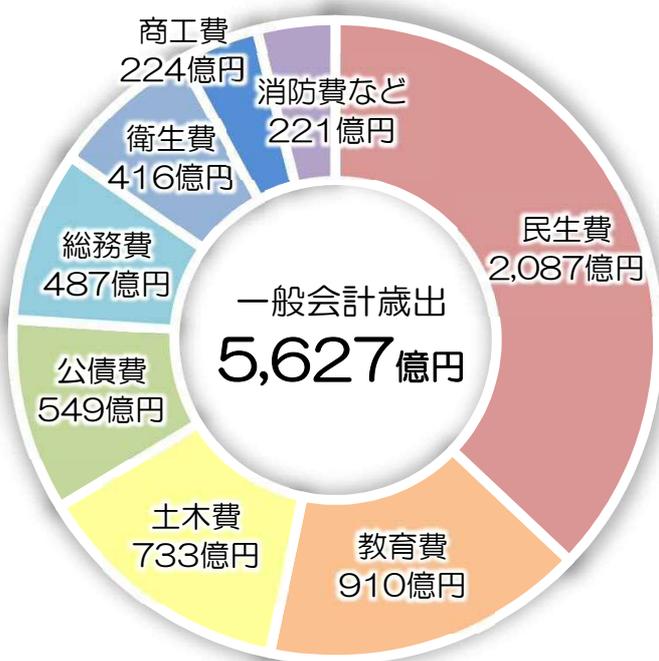


One Point !

「教育費はどのくらい掛かっているんだろう？」というのは目的別歳出を、「人件費はどのくらい掛かっているんだろう？」というのは性質別歳出を見ればわかるんだ。



令和2年度 歳出（目的別）の内訳



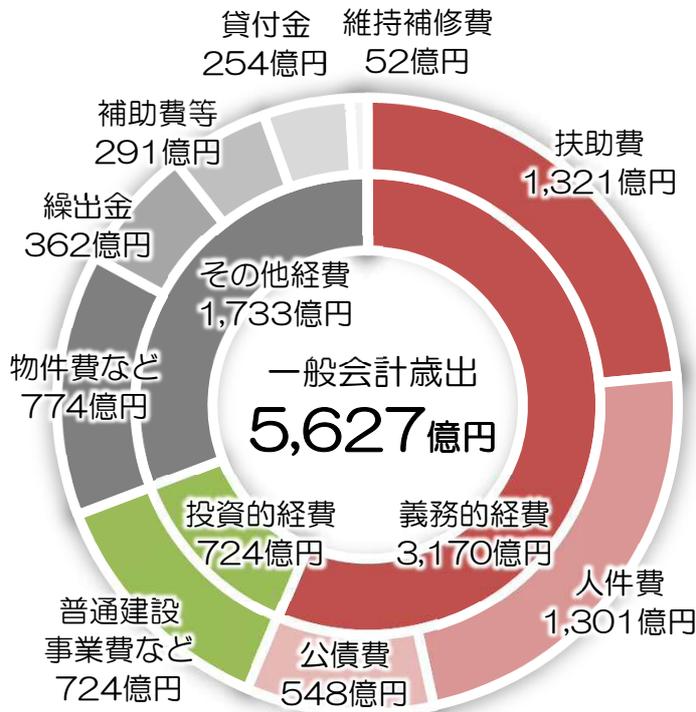
今年度、さいたま市が取り組む主な事業については、8ページ以降に掲載しています。

※区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と総額は一致しない場合があります。

民生費	障害者や高齢者の福祉、子育て支援などの経費
教育費	学校教育、生涯学習の充実などの経費
土木費	道路、河川、公園のような社会資本の整備などの経費
公債費	借ったお金（市債）の返済に掛かる経費
総務費	庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、選挙などの経費
衛生費	健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などの経費
商工費	商工業、農業、観光の振興などの経費
消防費	消防、火災予防などの経費



▼ 令和2年度 歳出（性質別）の内訳



人件費、扶助費、公債費の3つの経費は、毎年度必ず支出する固定的な経費であるため、「義務的経費」といいます。

今年度予算では、義務的経費の占める割合は56.3%です。

また、道路、公園、学校のような社会資本の整備に掛かる普通建設事業費などの経費を「投資的経費」といいます。

今年度予算では、投資的経費の占める割合は12.9%です。

※区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と総額は一致しない場合があります。

扶助費	生活保護、医療費の助成などに掛かる経費
人件費	職員の給料や退職手当などに掛かる経費
公債費	借りたお金（市債）の返済に掛かる経費
普通建設事業費	道路や公園、学校などを整備するための経費
物件費	光熱水費、消耗品費、施設の管理費などの経費
繰出金	一般会計から特別会計に支出する経費
補助費等	行政上の目的で市が交付する補助金などの経費
貸付金	中小企業資金融資などの貸付金
維持補修費	道路や公共用施設などを修繕するための経費



One Point !

個人の場合はお金が足りないときに借金をするけれど、市がお金を借りる理由は何かな？

例えば、学校は完成してから何十年も使うけれど、建てる年にまとめて支払いをしてしまうと、その年にいる市民だけが費用を負担することになるよね。そうすると、その後に引っ越してきた人や次の世代の人は費用を負担せずに学校を使うことができ、不公平だね。

だから、長い間利用される施設を建てる時には、将来の市民にも費用を公平に負担してもらうためにお金を借りて、長い期間をかけて返済していくんだ。

Q

市民1人当たりの予算は？

A

一般会計の予算を市民1人当たりに換算すると、約42.8万円となります。
目的別に分けて、その内訳を見てみましょう。

	総額	市民1人当たり
 きれいな街に ごみの処理、廃棄物処理施設の整備・維持管理 リサイクルの推進、地球温暖化対策 再生可能エネルギーの推進、環境美化の推進など	179 億円	1.4 万円
 保健・福祉・医療に 保健衛生、生活保護、障害者の支援 医療体制の充実、国民健康保険事業特別会計・ 病院事業会計への繰出しなど	1,065 億円	8.1 万円
 高齢者支援に 社会参加の推進、介護予防の推進 高齢者福祉施設の維持管理、介護保険事業特別会計・ 後期高齢者医療事業特別会計への繰出しなど	318 億円	2.4 万円
 子育て支援に 保育所の整備・運営、幼児教育の推進、障害児の支援 青少年の育成、児童相談所の運営 ひとり親家庭等への自立支援など	941 億円	7.2 万円
 学校・教育に 学校教育の実施、学校施設の整備・維持管理 生涯学習の推進、文化財の保護 公民館・図書館・博物館の維持管理など	910 億円	6.9 万円
 地域活動・スポーツ・文化の振興に コミュニティ活動の推進、防犯・交通安全の啓発 スポーツ環境の整備、文化芸術活動の推進 市民会館の整備・維持管理など	143 億円	1.1 万円
 道路や公園整備などのまちづくりに 道路・河川・公園・市営住宅の整備・維持管理 下水道事業会計への繰出し 市街地再開発事業、土地区画整理事業など	733 億円	5.6 万円
 産業の振興に 地域経済の振興、中小企業・成長産業の支援 農業の振興、農業用施設の整備、就労者の支援など	243 億円	1.8 万円
 消防や火災予防に 消防活動の実施、警防体制の強化、火災予防の推進 救急活動の実施、消防施設の維持管理など	183 億円	1.4 万円
 市役所の運営・市債の返済に 議会の運営、人事の実施、予算・決算の調製 市税の徴収、市有財産の管理、防災計画の策定 情報公開の推進、選挙の実施、市債の返済など	912 億円	6.9 万円
合計	5,627 億円	42.8 万円

Q

さいたま市の予算を家計に置き換えると？

A

一般会計当初予算を家計の置き換えてみましょう。

大きな金額の予算を身近に感じていただくため、令和2年度の一般会計当初予算5,627億円を、給与所得者の平均給与である440.7万円※（月収367,000円）の家計に置き換えてみると、下の表のようになります。

家計では、食費・生活費や医療費・保育料、借金の返済に対する支出が増えると、貯金や家の増改築に回せるお金が減ってしまいます。

市でも同様に、人件費や扶助費、公債費に対する支出が多いと、積立金や建設事業に使えるお金が減ります。

そこで、さいたま市では、健全な財政を維持するため、民間活力の導入、事業の選択と集中、過度な時間外勤務の抑制など、行財政改革に取り組んでいます。

※出典：平成30年分民間給与実態統計調査（国税庁）



▼ さいたま市の家計簿（1か月当たり）

 歳入		 歳出	
給料・諸手当 （市税、地方交付税 など）	293,000円	食費・生活費 （人件費）	85,000円
パート収入 （使用料・手数料 など）	30,000円	医療費・保育料 （扶助費）	86,000円
預貯金の取り崩しなど （繰入金）	11,000円	借金の返済 （公債費）	36,000円
銀行からの借入れ （市債）	33,000円	光熱水費、衣料費など （物件費 など）	68,000円
		子どもへの仕送り （繰出金）	24,000円
		車の維持費 （維持補修費）	3,000円
		預貯金など （貸付金、積立金 など）	18,000円
		家の増改築費 （普通建設事業費）	47,000円
合計	367,000円	合計	367,000円



Q

今年度はどのような事業に取り組むの？

A

「さいたま市総合振興計画後期基本計画次期実施計画」「しあわせ倍増プラン2017」「さいたま市成長加速化戦略」等の計画を推進し、市民一人ひとりがしあわせを実感でき、誰もが住んでいることを誇りに思える都市の実現に向けて、次のような事業に取り組めます。

重点
事業東京2020大会
に向けた事業

予算額 6億8,900万円

東京2020大会では、サッカーとバスケットボールが本市で開催されるため、会場周辺や主要駅に大会公式のデザインや本市独自の装飾を施し、大会の祝祭感を演出するとともに、暑さ対策によるおもてなしを実施します。

さらに、本大会を本市の取組や魅力を国内外に発信する絶好の機会と捉え、観戦客等を対象としたプロモーションや様々なイベントを実施し、回遊性を高めるバスを運行するなど、大会の開催を支援します。

さいたま
スーパーアリーナ
〔バスケットボール〕埼玉スタジアム2002
〔サッカー〕

防災・減災対策事業

予算額 42億2,591万円

令和元年台風第19号による災害について検証した結果などをもとに、激甚化する自然災害から市民の生命と財産を守るため、油面川排水機場の整備計画を前倒しするほか、災害時防災情報電話サービスを開始するなど、ハード・ソフト両面から更なる防災・減災の取組を行い、将来への備えを強化します。



油面川排水機場（イメージ）

「スマートシティ」の取組

予算額 3億4,843万円

Society 5.0の時代に対応し、ビッグデータやAI、IoTなどの最新のテクノロジーを活用したスマートシティの構築をこれまで以上に進めるため、浦和美園地区を中心とした「スマートシティさいたまモデル」の構築に向けた取組等を推進するほか、運輸部門における二酸化炭素排出削減対策として、モビリティの脱炭素化を進めます。

また、新技術を活用し、交通手段の最適化を図る「Ma a S」など、新たなモビリティサービスの導入に向けた検討を行います。



スマート・ホームコミュニティ（イメージ）

01
環境
アメニティ

廃棄物処理施設の安定的な稼働

予算額 1億8,002万円

老朽化が進んでいる西部環境センターと東部環境センターを統廃合し、新たにサーマルエネルギーセンターを整備します。



サーマルエネルギーセンター（イメージ）

02
健康
福祉

高齢者の介護予防や健康増進の充実

予算額 1億3,192万円

ボランティアや健康づくり等の活動を行った場合にポイントを付与するなどの支援を行うとともに、市内公共施設等を無料又は割引料金で利用できるアクティブチケットの利用を促進します。

安心して子育てできる環境の整備

予算額 3,130万円

医療機関において実施する新生児聴覚検査の受診に要した費用の一部に対して、新たに助成事業を開始します。

放課後児童クラブにおける待機児童の解消

予算額 33億3,751万円

放課後児童クラブにおける児童の受入規模を拡大するとともに、民設放課後児童クラブの支援員の処遇改善を実施します。

保育所整備に係る補助金の拡充

予算額 57億4,579万円

待機児童の解消に向け、賃貸物件を活用した認可保育所整備に係る補助金を拡充し、更なる保育所等の施設整備を推進します。

03
教育・文化
スポーツ

東京2020大会文化プログラムの開催

予算額 1億8,547万円

東京2020大会の公認文化プログラム事業として「さいたま国際芸術祭2020」を開催するとともに、新たに歌舞伎公演等を開催します。



さいたま国際芸術祭2020 ポスター

ICTを活用した
アクティブ・ラーニングの推進

予算額 3億306万円

中学校21校及び小学校35校にタブレット型コンピュータ等を整備します。



04
都市基盤
交通

東日本の対流拠点にふさわしい
都市機能の充実・強化

予算額 1億4,644万円

大宮駅グランドセントラルステーション化構想に基づき、交通基盤整備、駅周辺のまちづくり、駅機能の高度化を一体的に推進します。



大宮駅グランドセントラルステーション化構想（イメージ）

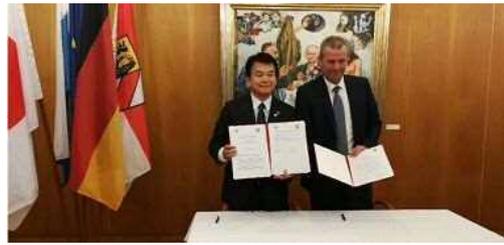
05

産業
経済

海外市場への販路開拓の促進

予算額 3,537万円

欧州産業クラスターとの技術交流や海外展示会を通じ、中小企業の国際展開を推進します。また、令和元年11月に締結したニュルンベルク市との経済連携を活かし、両地域での産学連携による技術力の向上を支援します。



ニュルンベルク市との経済連携

東日本地域への観光客誘客

予算額 3,019万円

東京2020大会の開催を契機に、本市を始めとする東日本地域への観光客誘致を促進するため、共同でのプロモーション等を実施します。



○東日本連携広域周遊ルート
函館市 盛岡市 仙台市
秋田市 福島市 会津若松市
郡山市 那須塩原市 宇都宮市
小山市 新潟市 三条市
魚沼市 南魚沼市 みなかみ町
氷見市 金沢市 南砺市
高岡市 長野市 上田市
さいたま市
(令和2年4月現在)

06

安全
生活基盤

安全で楽しく遊べる公園づくり

予算額 1億9,409万円

公園遊具について安全性の向上を図る修繕や更新等の対策を実施します。



07

交流
コミュニティ自治会運営及び
情報発信の支援

予算 2億8,473万円

自治会及び自治会連合会の運営に要する経費を補助するとともに、新たに、さいたま市自治会連合会のホームページ作成を支援します。

08

高品質経営
プログラムICTを活用した
働き方改革の推進

予算額 1,913万円

庁内会議等におけるテレビ会議システムの導入、税部門を中心とした13課所でのRPAシステムの利用拡大及びモバイルワーク端末の試行利用を実施します。



One Point !

ここに掲載した事業は、さいたま市が行う事業のほんの一部だよ。このほかに、市民の皆様と接する現場の声を政策に反映するために、各区役所から提案される事業などもあるんだ。

また、主要な事業の概要や予算編成の経過などについては、市のホームページで見えることもできるよ。トップページから、市政情報→政策・財政→予算・決算に進んでね。

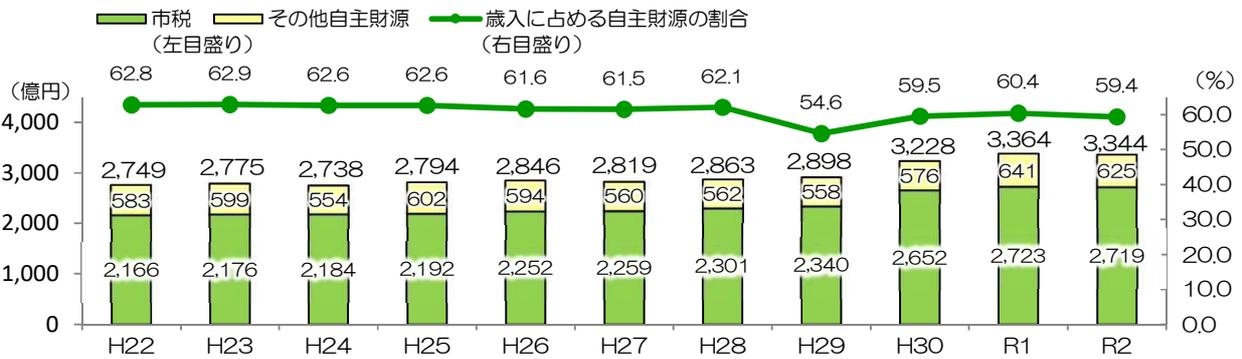
Q 歳入の状況は？

A 市税収入は、個人市民税の税率が引き上げられたことにより、平成30年度に増収となりました。令和2年度は、法人市民税の税率が引き下げられたことにより、令和元年度に比べて減収を見込んでいます。



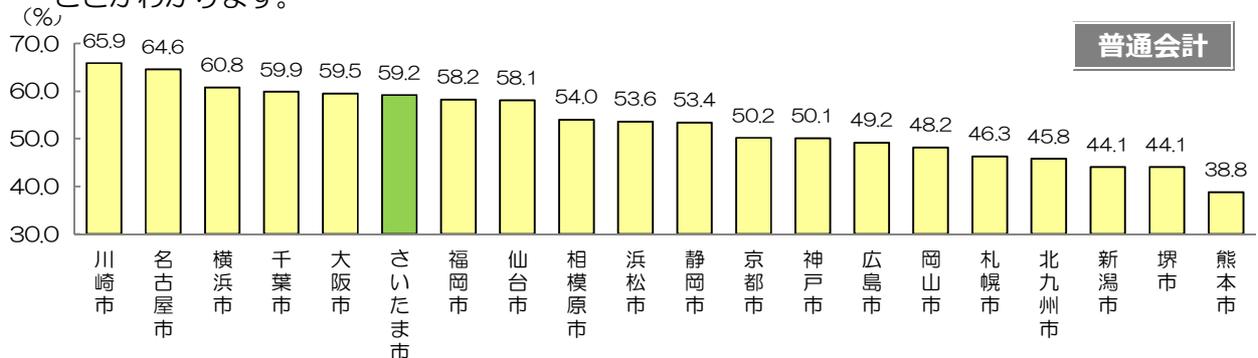
▼ 自主財源の推移（平成30年度以前は決算額、令和元年度以降は当初予算額）

下のグラフから、さいたま市の自主財源比率は微減傾向ではあるものの、一定の水準を維持しており、自主的な財政運営が可能といえます。なお、平成29年度は、県費負担教職員の給与負担等の移譲に伴う依存財源の増加により、自主財源比率が一時的に減少しました。



▼ 政令指定都市の自主財源比率（歳入に占める自主財源の割合）の比較（平成30年度普通会計※決算） ※ 下の「One Point!」参照

下のグラフから、さいたま市の自主財源比率は、政令指定都市の中でも比較的高い水準にあることがわかります。



One Point !

上のグラフで出てきた「普通会計」とは、地方公共団体ごとに異なる会計の範囲を一定の基準で区分し直した会計で、地方公共団体間の財政状況の比較などのために使われるんだ。

Q

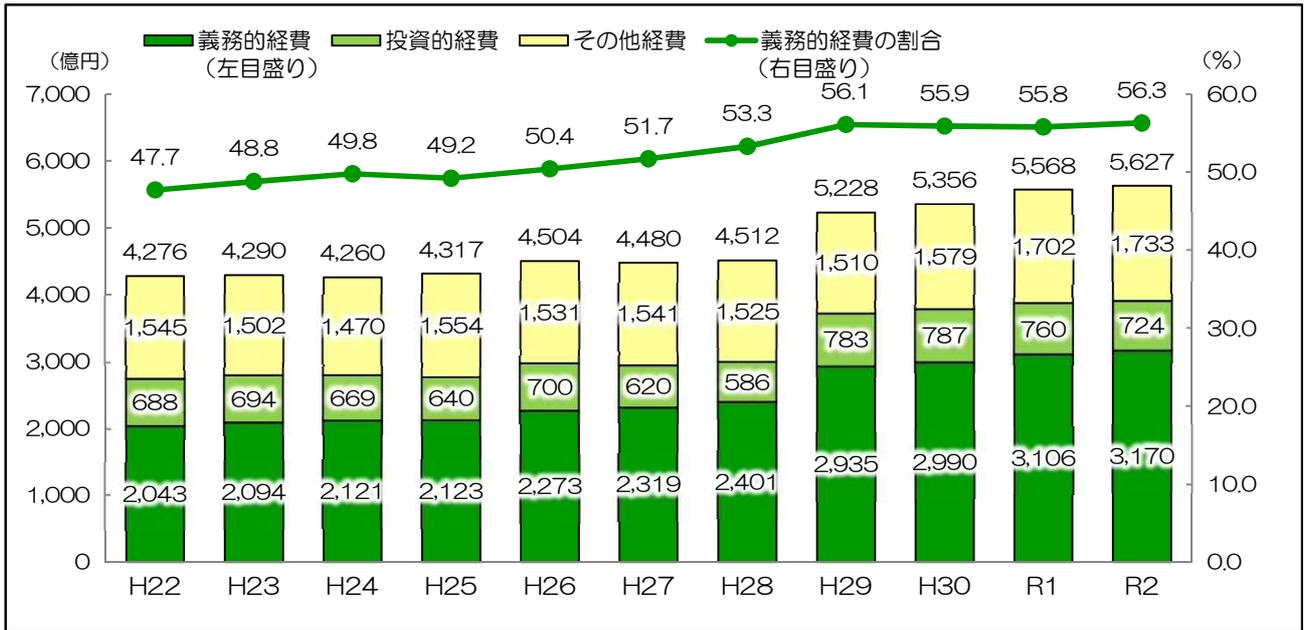
歳出の状況

A

歳出のうち、人件費・扶助費・公債費の3つを合わせた義務的経費が年々増加しています。特に、扶助費については、高齢化や待機児童対策のための保育施設の増設などの影響により大きく増えており、今後も増加傾向が続く見込みです。



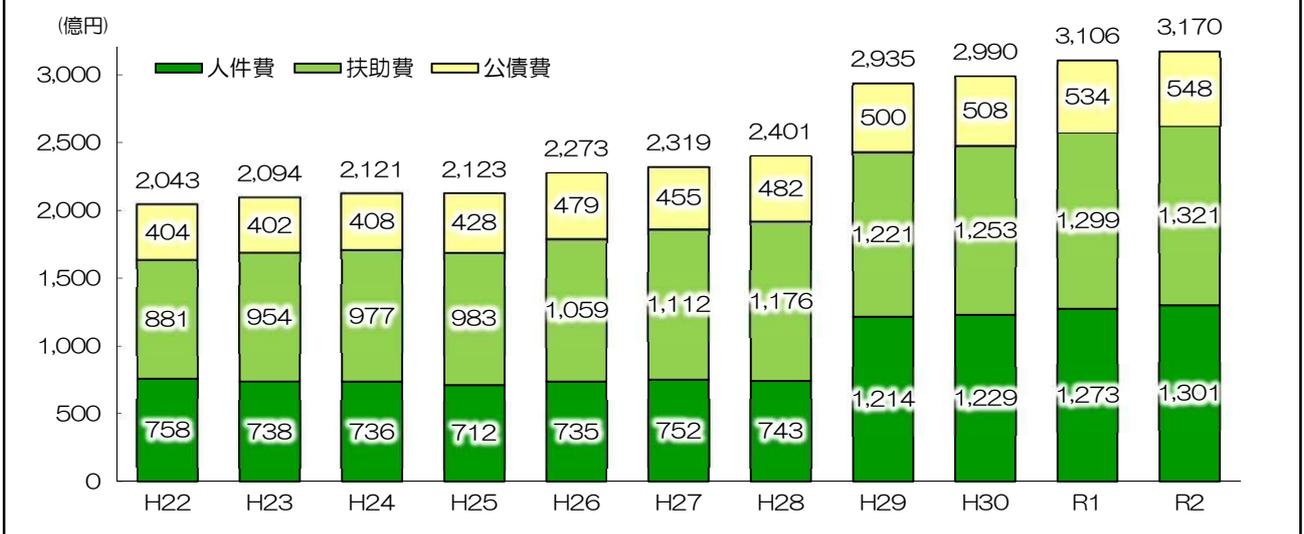
▼ 歳出（性質別）の推移（平成30年度以前は決算額、令和元年度以降は当初予算額）



▼ 義務的経費の推移（平成30年度以前は決算額、令和元年度以降は当初予算額）

県費負担教職員の給与負担等の移譲等に伴い、平成29年度に人件費が大幅に増加しました。

また、扶助費と公債費の増加傾向は、今後も続く見込みです。



Q

貯金はあるの？

A

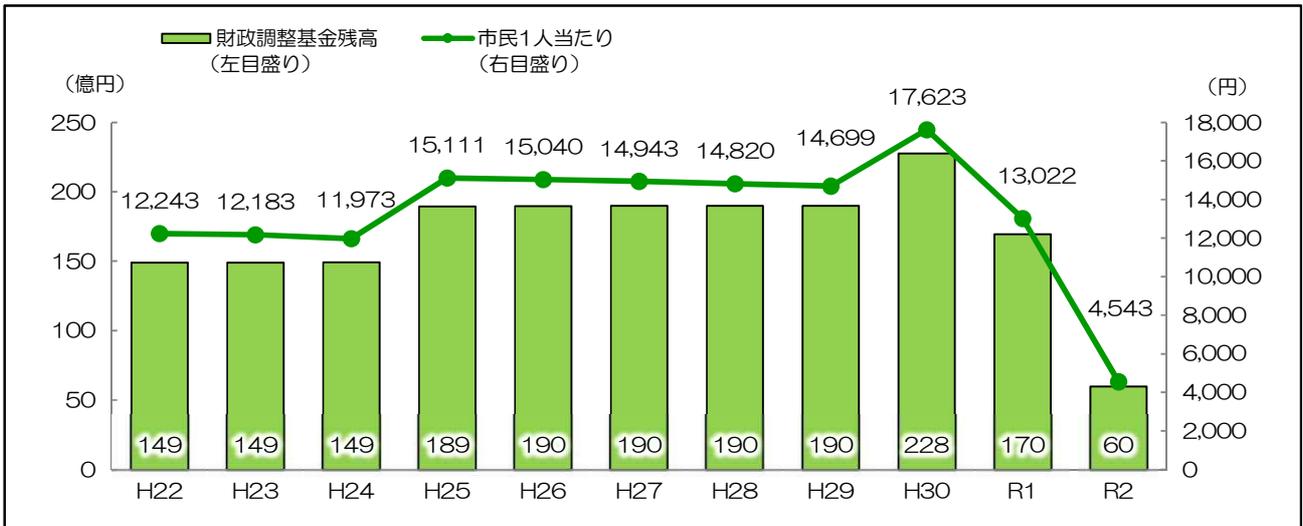
市の貯金を「財政調整基金」といい、令和3年3月31日時点の残高見込みは、約60億円です。

経済情勢の変動による財源不足や災害発生など緊急に支出が必要な場合に備え、財政調整基金を積み立てています。財源に余裕がある場合や決算剰余金が発生した場合に積み立て、年度間の財源の不均衡を調整するため、必要に応じて取り崩しています。



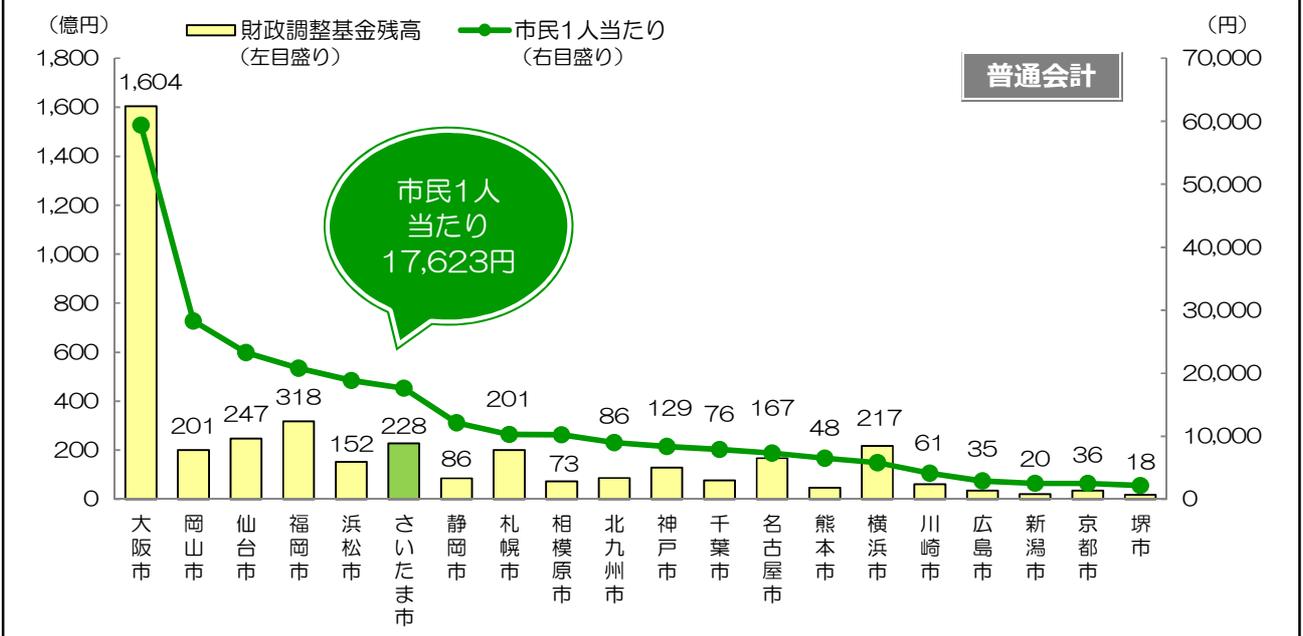
財政調整基金の年度末残高の推移

(平成30年度以前は決算額、令和元年度以降は見込み額)



政令指定都市の財政調整基金残高の比較 (平成30年度普通会計決算)

下のグラフから、市民1人当たりの残高で見ると、政令指定都市の中ではおおむね平均的な水準にあることがわかります。



Q

借金はいくらあるの？

A

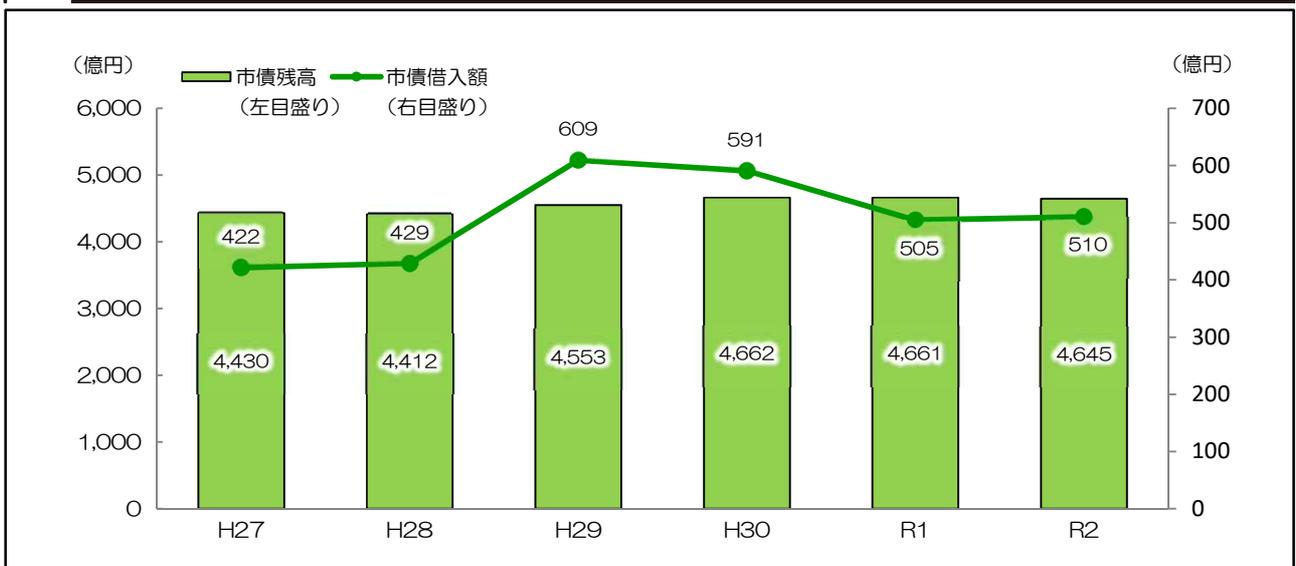
市の借金を「市債」といい、令和3年3月31日時点の残高見込みは、約4,645億円です。

今後も都市基盤や生活基盤の整備を進めていくことで、市債の残高が増えていく可能性があります。



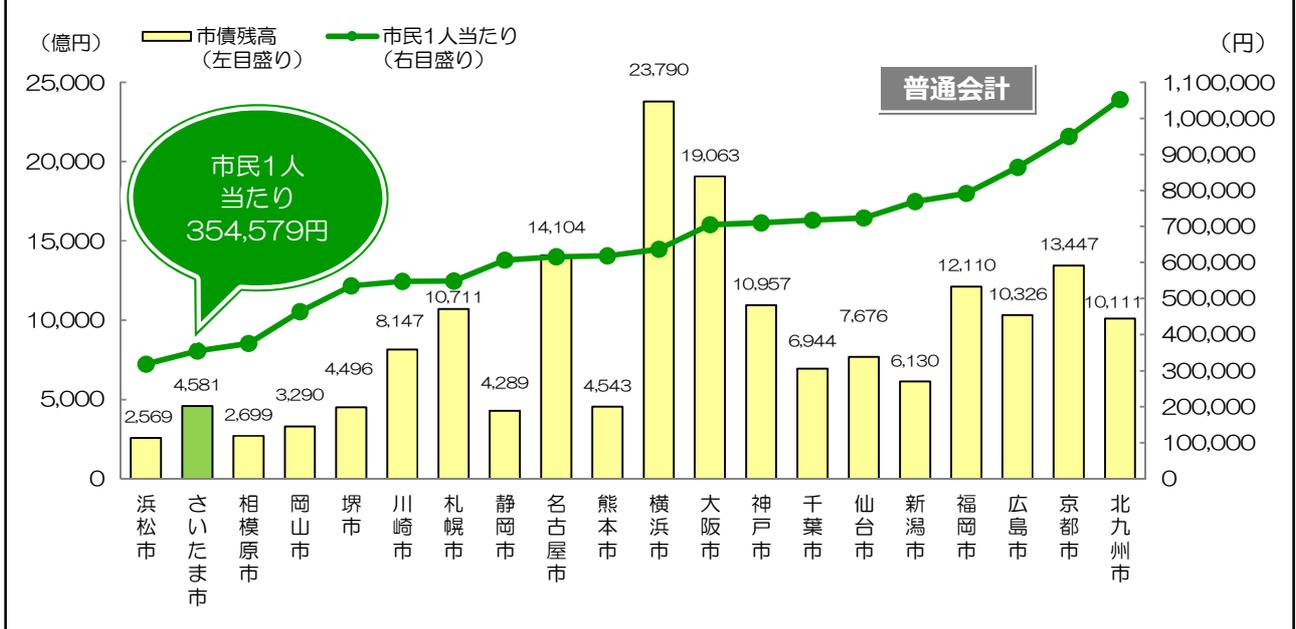
市債の残高及び借入額の推移

(平成30年度以前は決算額、令和元年度以降は見込み額)



政令指定都市の市債残高の比較 (平成30年度普通会計決算)

下のグラフから、市民1人当たりの残高では、政令指定都市の中で2番目に少ないことがわかります。これは、市債残高の抑制を意識した財政運営を行ってきたことによるものです。



Q

さいたま市のフコロ事情は安心？

A

平成30年度決算に基づいて算出した指標では、健全であるといえます。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、地方公共団体の財政状況を客観的な指標でチェックする基準が定められています。

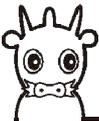
さいたま市では、将来世代への責任を果たすため、健全な財政運営の維持を図る取組を実施しており、国が定めた財政健全化に関する基準を全てクリアしています。



▼ 財政健全化指標（平成30年度決算）

指標	解説	さいたま市	早期健全化基準※1	財政再生基準※2
健全化判断比率 実質赤字比率	財政規模に対する一般会計等の赤字の割合	(赤字なし)	11.25%	20%
連結実質赤字比率	財政規模に対する全会計の赤字の割合	(赤字なし)	16.25%	30%
実質公債費比率	財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額等の割合	5.1%	25%	35%
将来負担比率	財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額等の割合	21.2%	400%	
資金不足比率	公営企業ごとの事業規模に対する資金不足額の割合	-	20%	

※1 この基準以上となった場合、自主的な改善努力を図るため、財政健全化計画を策定します。
 ※2 この基準以上となった場合、国の関与による確実な再生を図るため、財政再生計画を策定します。



▼ 経常収支比率と財政力指数の推移（平成30年度普通会計決算）



経常収支比率とは、市税などの継続的に見込める収入が毎年生じる支出に使われている割合です。義務的経費の増加に伴い、経常収支比率が上昇傾向にあります。

財政力指数とは、標準的な行政活動を行うためのお金を自らまかなえる割合です。

政令指定都市の中では、経常収支比率は16位、財政力指数は3位でした。



One Point !

さいたま市は、これまで積極的な歳出削減の取組や、安定した市税収入を確保するための取組などにより、他の市に比べて堅実な財政運営を行ってきたんだ。

今後も安定的な財政を維持するために、より少ない予算でより大きな効果を上げられるように事業のやり方を見直す「行財政改革」にこれからも取り組んでいくよ。



もっと身近に、
もっとしあわせに



お知らせ . . .

- 宝くじは、埼玉県内の売場でお買い求めください。
埼玉県内で販売された宝くじの売上の一部は、さいたま市の収入になり、子どもたちの健全な育成など、皆様の生活につながる事業の財源に充てられます。
宝くじは、埼玉県内の宝くじ売場でお買い求めください。
- この冊子は市のホームページでご覧いただくことができます。
市ホームページ <https://www.city.saitama.jp/>
(トップページから、市政情報→政策・財政→財政状況にお進みください。)
- 市の予算・決算について詳しく知りたい方は、次の冊子もご覧ください。
「令和2年度 予算案の概要」
予算の概要や主な事業を掲載しています。
(トップページから、市政情報→政策・財政→予算・決算→予算にお進みください。)
「さいたま市の財政」
予算の執行状況や財産状況など、市の財政状況を掲載しています。
毎年6月と12月の年2回発行しています。
(トップページから、市政情報→政策・財政→財政状況にお進みください。)

令和2年度 さいたま知っ得予算

令和2年4月

編集発行 さいたま市財政局財政部財政課

T E L 048-829-1154

この冊子は200部作成し、1部当たりの印刷経費は68円（概算）です。